

2017年5月25日

かんきょう観察会報告 No. 108

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2017年5月20日（土） 午前9時～午後1時

観察地域：区立美術館前～赤塚城址～二の丸跡～ 赤塚植物園・万葉薬用園

参加者：長澤、浅原、山下、佐藤、川口、山田、宮崎、柏原（計8名）

当日の天気：晴れ

観察結果：

- | | |
|------------------|------------------|
| ① ナミアゲハ | ⑧ ツマキチョウ（幼虫） |
| ② クロアゲハ（成虫、卵、幼虫） | ⑨ コミスジ |
| ③ キアゲハ | ⑩ ゴマダラチョウ（成虫、幼虫） |
| ④ アオスジアゲハ | ⑪ ツマグロヒョウモン |
| ⑤ カラスアゲハ（成虫、幼虫） | ⑫ アカボシゴマダラ（成虫、卵） |
| ⑥ ナガサキアゲハ | ⑬ ヤマトシジミ |
| ⑦ モンシロチョウ | ⑭ アカシジミ |

観察概要：

午前9時に区立美術館前の広場に集合しました。天気は晴れで気温が高くなる予報でした。広場は梅林に囲まれ、観察用の池があり、その隣にはスダジイの大木があります。池の上は開けた空間になっており、蝶が飛ぶのが良く観察できます。ゴマダラチョウやアカボシゴマダラが梢の上を旋回していました。集合時間前から観察を行っていましたが、上の方から小型でオレンジ色の蝶が降りてスダジイの枝に止まりました。アカシジミです。更に様子を見てみると池の傍に生えている木の天辺に止まり、しばらくすると池のススキの葉上に止まりました。未だ新しい個体です。この場所では他にクロアゲハ、キアゲハ、アオスジアゲハ、ナガサキアゲハ、モンシロチョウ、コミスジ、ヤマトシジミを観察しました。

溜池の脇を通り赤塚城址に向かいました。未だ9時を少し回った時刻でしたが、城址の草原はかなり暑くなっていました。バッタ広場にはハルジオンの花が一面に咲いていました。周りの樹木の梢にはゴマダラチョウやアカボシゴマダラが飛んでおり、ナミアゲハ、クロアゲハ、アオスジアゲハ、モンシロチョウ、ツマグロヒョウモン♂を観察しました。手元の温度計では34℃となり、陽射しが痛いように感じられました。

城址の梅林を抜けて柿の木が生えている広場に向かいました。途中エノキの小木の葉上にゴマダラチョウの幼虫を観察しました。広場ではナミアゲハ、アカボシゴマダラ、モンシロチョウ、ヤマトシジミを観察しました。広場の奥は「赤塚五丁目森の広場」に続く斜面となっており、春にはムラサキハナナが一面に咲いていました。今は1本のムラサキハナナが残っていますが、ツマキチョウの幼虫が付いていました。広場の中央のミカンの木にクロアゲハの卵と若令幼虫を見つけました。

二の丸跡ではアカボシゴマダラ、クロアゲハ、ナミアゲハ、アオスジアゲハを観察しました。

赤塚植物園ではバラが見事に咲いていました。クロアゲハ、カラスアゲハ♂、ナガサキアゲハ、ナミアゲハ、アオスジアゲハを観察しました。昼食後万葉薬用園を観察しウマノスズクサの葉裏にジャコウアゲハの卵を見つけました。ここではアカボシゴマダラ、クロアゲハ、アオスジアゲハ、ナミアゲハ、

ナガサキアゲハを観察しました。植物園に戻り、コクサギの葉にカラスアゲハの幼虫を見つけました。公園事務所の前の花壇にツマグロヒョウモン♀、ヤマトシジミを観察しました。

公園事務所でサワグルミの木にアゲハモドキ（蛾）の幼虫が居るとの情報を得て、観察に向かいました。サワグルミの葉に白い綿のようなものが付着しており、良く見ると動いていました。アゲハモドキの幼虫です。成虫は小ぶりですがジャコウアゲハに似ているとのこと。

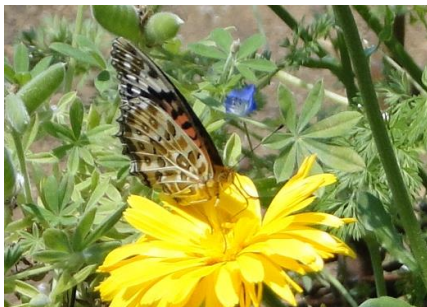
(2017年5月20日蝶観察会写真)



アカシジミ



アカボシゴマダラ



ツマグロヒョウモン



クロアゲハ若令幼虫



カラスアゲハ幼虫



アカボシゴマダラ卵



脱皮したアゲハモドキ幼虫の抜け殻